明日に伸びる！ この１校

# 城北中学校・高等学校 東京 男子校

## 生徒のために奔走する生徒会！

**東京大学をはじめとする難関国公立大学・私立大学へ、毎年、多くの合格者を出している城北中学校・高等学校。生徒の声を少しでも多く汲み上げようと主体的に活動する生徒会の様子をご紹介します。**

### 生徒1人ひとりの声に寄り添った生徒会活動

城北中学校・高等学校（以下、城北）では、毎年2月に新しい生徒会長が選挙によって選出され、その生徒会長が掲げた公約を実現すべく、有志たちが集まり、1年間の活動がスタートします。

2019年3月からスタートした現生徒会が、任期満了を前に最後に取り組んでいる事案が、「自動販売機の運用ルールの変更」です。現生徒会では、これまで以上に生徒1人ひとりの声を汲み上げようと、アンケート調査をこまめに行い、学内に設置してある「生徒の声」ボックスを利用するなどした結果、多くの声が寄せられました。そのなかでも多かったのが、「体育のあとの休み時間などにもジュースの自動販売機を使いたい」という声です。

自動販売機の運用ルールは変更できたのか？

「現在、校内4カ所にある自動販売機は、朝・昼休み・放課後以降にしか利用できません。細かい設定ができないので、休み時間に利用するためには、終日、利用できるようにしなければなりません。そのため、生徒の意見を集約し、生徒会で利用上の細かなルールを何度も議論し、学校側と交渉した結果、試験的運用を認めてもらうことができました」と、生徒会の渡辺くん（高2）は話します。

2019年11月の試験的運用に向けては、全校生徒に自動販売機の運用ルールの徹底を図るために、登下校時に生徒昇降口にある小ステージに立って啓発活動を行ったり、ポスターや生徒会報などでこまめに運用ルールの情報を発信するなどしたうえで、1週間の試験的運用に入りました。

### 自分たちの活動が、すべて生徒のためになると確信する

試験的運用の結果は、失敗。2時間連続授業などで、休み時間がイレギュラーになる場合があり、その対応をしていなかったのが、今回の失敗の原因です。

「生徒会と生徒との間でルールに対する認識のずれがありました。みんなが残念がっている様子をみて、もう一度チャレンジして、絶対に成功させようと思いました」（工藤くん・高2）

「なんとか任期中に実現させたいという思いで、どうしたら全員がルールを守ってくれるかをみんなで議論し、細かいルールを作り、先生方にも協力を得られたので、2回目の試験的運用にこぎつけました」（宮下くん・高2）

アンケートをもとに毎週１回議論します

1月の始業式では、生徒会長から「休み時間に好きな飲みものを飲んで、リラックスして、次の授業に集中力を持って臨む」という公約の意図を全校生徒に説明し、協力を呼びかけました。ほかの委員たちもこの失敗に怯むことなく、主体的に問題点と向きあい、仲間で議論を重ねながら、最善の解決策を探る城北の生徒会。

1月14日から実施される2回目の試験的運用はどうなったのか。本誌ではその結果を報告できませんが、学校説明会などで城北を訪れた際には、ぜひ生徒さんに確認してみてください。

現生徒会では、自動販売機以外にも様々な取り組みを行っています。前年度から受け継いだ「水着の丈を長くする」事案では、ブーメランタイプの水着に抵抗のある生徒の声を受けて、丈の長さについて学校側と交渉を続け、2019年度入学の中・高1年生から、トランクスタイプの丈の長い水着に変更されました。

また、グラウンドの照明の位置や明るさを指摘する部活動の声を受けて、生徒会自らグラウンドで照明の配置を調査し、照明の基準を調べるなどし、現在、学校側と交渉中で、次年度の生徒会に引き継がれる予定です。

ほかの部活動と両立させている生徒もいます

### 生徒会活動が将来の目標を明確にする

「生徒会から意見を出さない限り、私たちの方からなにか提案するようなことはありません」と生徒会指導部の渋谷隆之先生が話すように、自主的な活動を基本とする城北の生徒会。それぞれの将来の目標も明確になっています。

「生徒会で、団結力を学びました。将来は科学か生物の研究者になりたいので、研究現場をまとめるためのいい経験になりました」と長谷川くん（高2）。世界的な経済コンサルタントをめざす生徒、企画・運営の仕事に就きたい生徒など、生徒会での経験と自信が、それぞれの進路選択に大きな影響を与えています。

最後に高1の中島くんに、今後の活動について伺いました。

「先輩たちが積み上げてきた活動を継続し、やり残したことを実現したいので、2月の生徒会長選に立候補したいと考えています。色々な部活動があるなかで、自分が頑張った分だけ、みんなのためになると思うと、とてもやりがいがあって楽しいです」

生徒の自主性と型にはまらない自由な発想を尊重する城北。その思いは脈々と次の世代へと受け継がれていきます。

**城北中学校・高等学校**

◆**住所**
東京都板橋区東新町2-28-1

◆**アクセス**
東武東上線「上板橋駅」徒歩10分、地下鉄有楽町線・副都心線「小竹向原駅」徒歩20分

◆**TEL**
03-3956-3157（代）

◆**URL**
https://www.johoku.ac.jp/

※「中学受験　サクセス 12　3・4 月号 2020」より転載